

臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

2023 年 4 月 1 日～2026 年 5 月 18 日の間に、当院でチルゼパチド製剤（マンジャロ®皮下注、ゼップバウンド®皮下注）による治療を受けられた方が本研究の対象となります。

研究課題名

亀田総合病院における入院中のチルゼパチド新規導入の実態と退院後継続率：単施設後ろ向き観察研究

■ 当院の研究責任者(所属)

三浦正樹（糖尿病内分泌内科）

■ 当院の試料・情報の管理責任者(所属)

三浦正樹（糖尿病内分泌内科）

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

チルゼパチドは、週 1 回投与の持続性 GIP/GLP-1 受容体作動薬です。日本では、2 型糖尿病治療薬としてマンジャロ®皮下注が 2023 年に発売され、肥満症治療薬としてゼップバウンド®皮下注が 2025 年に発売されました。一方で、入院中に新規導入された患者様の退院後の薬剤継続状況、効果や副作用、退院後の外来連携については、まだ十分な情報がありません。本研究では、当院の電子カルテ、処方記録、検査記録、入退院記録を後ろ向きに調べ、入院中にチルゼパチドを新規導入された患者様の臨床特徴、退院後の継続率、血糖・体重の変化、有害事象、退院後の外来連携状況を評価します。得られた結果は、今後、入院中の薬剤導入と退院後フォローアップ体制の改善に役立てます。

研究実施期間：2026 年 9 月 3 日～2028 年 12 月 31 日

■ 研究に用いる試料・情報の項目

患者背景情報（年齢、性別、身長、体重、BMI、糖尿病罹病期間、糖尿病・肥満症の有無、血糖値、HbA1c、腎機能、肝機能、併存疾患、既往歴、喫煙歴、飲酒歴、入院歴）、薬剤情報（チルゼパチドの薬剤名、適応、投与開始日・中止日・最終投与日、投与量、増量日・増量の有無、増量期または維持期、投与頻度、併用糖尿病薬、制吐薬、消化管運動改善薬）、入院関連情報（入院日、退院日、入院科、診療科、主傷病名、入院期間、入院後チルゼパチド開始までの日数、予定・緊急入院、内科・外科入院、入院中の他薬剤処方変更）、退院後フォロー情報（退院後初回外来日・診療科、チルゼパチドおよび他薬剤の処方履歴、退院後 30 日・90 日以内の再入院、死亡日、死因）、アウトカム情報（退院後 3 か月・6 か月・12 か月時点の薬剤継続、HbA1c・体重・BMI の変化、消化器症状〔悪心、嘔吐、下痢、便秘〕およびその対症療法処方、急性腎障害、急性膵炎、腸閉塞、胆道系イベント）。

■ 他の研究機関への提供・提供方法

他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者（所属）：三浦正樹（糖尿病内分泌内科）

電話：04-7092-2211（代表）

E-mail：miura.masaki@kameda.jp